

— 記者発表資料 —

**「みなとオアシス横浜港」が新規登録されます
～横浜港大さん橋を核としたみなとの活性化に向けて～**

「みなとオアシス」は、地域住民の交流や観光振興を通じて地域の活性化に資するみなとを核としたまちづくりを促進するため、地域による取り組みが継続的に行われる施設として国から登録される制度です。

急増する訪日クルーズ旅客の受け入れなど新たなニーズに対応を図るため本制度の見直しが行われ、平成29年2月1日に国土交通省港湾局において新たに「みなとオアシス運営要綱」が策定されました。

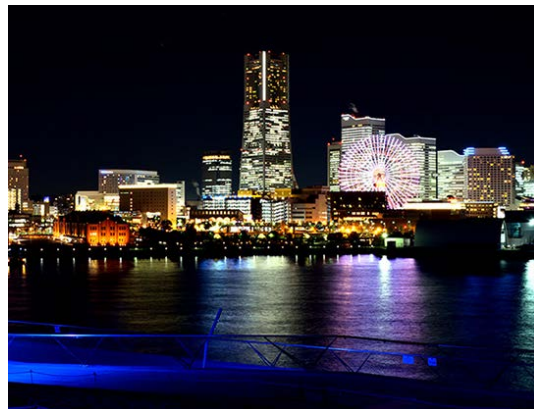
今般、本要綱に基づく新規登録第1号として、大さん橋国際客船ターミナルを代表施設とする「みなとオアシス横浜港」が2月16日に登録されることとなりました。

また、「みなとオアシス横浜港」登録後、初の大規模なイベントとして、2月18日～19日には大さん橋岸壁を出店エリアとした「横浜港大さん橋マルシェ」が開催されます。

今後もみなとオアシスとしての登録を契機として、関係者一丸となって、岸壁を含む大さん橋橋頭全体における各種イベントや、継続的な地域振興の取り組みに対する活動支援など、安全性を第一に、公益性を確保しつつ、取組を進めて参ります。



大さん橋国際客船ターミナル



大さん橋国際客船ターミナルから眺める夜景

【今後開催を予定しているイベント】

- 平成29年2月18日～19日 横浜港大さん橋マルシェ（第1回）
- 平成29年3月11日～12日 横浜港大さん橋マルシェ（第2回）
- 平成29年3月11日 大さん橋 Fishing Challenge

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、物流専門紙、その他専門紙

お問い合わせ先

【みなとオアシス制度全般について】

国土交通省関東地方整備局港湾空港部 計画企画官

こうさか ゆういち
高阪 雄一 電話045-211-7415

【横浜港の新規登録について】

横浜市港湾局みなと賑わい振興部 賑わい振興課長

すずき あきひろ
鈴木 明広 電話045-671-2874

【横浜港大さん橋国際客船ターミナルにおけるイベント等について】

横浜港振興協会・神奈川県新聞社・ハリマビシステム共同事業体

おおつか ひとし
副館長 大塚 仁司 電話045-211-2304



みなとオアシス 横浜港

【概要】

横浜港において、魅力的な水辺空間として市民の交流や観光の振興等を進めるとともに、クルーズの魅力や楽しさを伝えながら、我が国のクルーズ市場の拡大に寄与することを目的にクルーズの拠点でもある大さん橋国際客船ターミナルを中心とした各種イベントの開催等による賑わいの創出に取り組む。



みなとオアシス 横浜港
(大さん橋国際客船ターミナル)



クルーズ船の寄港による賑わい



横浜スパークリングトワイライト
(岸壁からの花火の鑑賞イベント)

○主な開催イベント

- ・横浜スパークリングトワイライト
- ・アロハ横浜
- ・横浜港大さん橋マルシェ
- ・客船歓送迎イベント
- ・横浜市民クルーズ

○名称：みなとオアシス横浜港

○設置港湾：横浜港（港湾管理者：横浜市）

○設置者：横浜市

○運営者：横浜港振興協会・神奈川新聞社・
ハリマビシステム共同事業体

○代表施設：大さん橋国際客船ターミナル